

令和4年度

事業報告書

自 令和4年 4月 1日
至 令和5年 3月 31日

社会福祉法人 たこふじ福祉会

とみしろほいくえん

沖縄県豊見城市字高安 66 番地

1、法人概要

法人名	社会福祉法人 たこふじ福祉会
設立年月日	令和3年 12月3日
代表者	上地恵子
所在地	沖縄県豊見城市字高安 66 番地
従事者数	26名（令和5年3月1日現在）

2、理念

乳幼児の幸せを考え、家庭や地域と連携しながらこどもの健やかなる成長を支えます。

3、沿革

令和3年 12月 社会福祉法人たこふじ福祉会 設立

令和4年 4月 とみしろほいくえん 開園

4、事業内容

〈社会福祉事業〉

認可保育所 とみしろほいくえん設置運営

〈法人本部〉

■ 事業報告概要 ■

令和4年4月1日より、豊見城市高安 66 番地にて、認可保育園「とみしろほいくえん」の運営をスタートした。

業務体制強化のため、人事、処遇等の諸規定の見直しを継続的に実施した。人材確保のため保育士養成校及び保育士・保育所総合支援センターへ募集活動を継続した。

民営の求人事業者を選定し利用をした。保育士・看護師・補助者の募集活動の継続をおこない、人材確保に努める。

2月24日に初めてとなる法人監査を沖縄県子ども生活福祉部及び、南部広域市町村圏組合により実施された。

令和5年5月29日に令和4年度監事監査を実施し、適正運営の報告を受けた。

- ・日本保育協会沖縄県支部へ入会した。
- ・沖縄県社会福祉協議会へ加盟した。
- ・豊見城市社会福祉協議会へ加盟した。

1、実施状況

(1) 法人研修会の企画・運営

毎月第三土曜日午後の園内研修会にて実施。

議題により適宜、開催日程を決めて実施予定とする。

日本保育協会・保育推進連盟・各社会福祉協議会の開催する研修等へ参加する。

(2) 理事会及び評議員会開催状況

日時	議会名	議題・議案
令和4年 6月8日	第1回理事会	〈決議事項〉 ① 経理規程の件 ② 令和3年度事業報告の件 ③ 令和3年度計算書類等の承認の件 ④ 給与規程内容の追加承認の件 ⑤ 定時評議員会の召集の件
令和4年 6月24日	第1回評議員会	〈決議事項〉 ① 令和3年度事業報告の件 ② 令和3年度計算書類等の承認の件 ③ 監事監査結果報告の件
令和4年 12月15日	第2回理事会	〈決議事項〉 ① 内部規程(定款・経理規程)承認の件 ② 職員駐車場の変更と月額賃借料の件 ③ 補正予算の件 ④ 令和5年度利用定員の変更の件 ⑤ 評議員会の召集の件(召集の省略の方法により行う)
令和5年 3月29日	第3回理事会	〈決議事項〉 ① 令和4年度 第2補正予算について ② 令和5年度 事業計画について ③ 令和5年度 収支予算について ④ 規程の改正について ⑤ プレハブ賃借料について 〈報告〉 ① 理事長職務執行状況の報告について

(3)施設長等人事

役職名	氏名	就任期間
とみしろほいくえん施設長	大城和也	令和4年4月1日～現在
とみしろほいくえん副園長	上地恵子	令和4年4月1日～現在

(4) 法人内会議実施状況

実施年月日	主たる議題
2022年4月22日	ミーティング 建築士打合せ ガス供給会社打合せ
2022年5月10日	消防点検設備見積もり打合せ 厨房設備関係打合せ
2022年5月31日	日本保育協会勉強会報告 監事監査後会議
2022年6月25日	法人会議(各決定事項確認及び報告)
2022年7月23日	法人会議(運営状況報告及び資産状況確認)
2022年8月27日	法人会議(市長懇談会報告・研修会報告)
2022年9月24日	法人会議(神奈川県研修会報告)
2022年10月29日	法人会議(運営状況報告及び資産状況報告)
2022年11月24日	日本保育協会主催法人役員研修会参加
2022年12月24日	法人会議(運営状況報告及び資産状況報告)
2023年1月23日	日本保育協会主催合同勉強会
2023年2月14日	日本保育協会総務部会
2023年2月16日	日本保育協会定例理事会
2023年3月16日	日本保育協会第72回定期総会
2023年3月25日	法人会議(年度末会議・運営状況報告)

〈とみしろほいくえん〉

■ 事業報告概要 ■

令和4年4月1日を迎え、晴れて開園。

新開園4月1日の園児数は78名でのスタートとなり、以降2次募集等で増える見込み。昨今の新型コロナウイルスの影響による身体機能が低下していることが叫ばれている事を考慮し、同豊見城市内にて活躍する「マブヤー体操教室」と提携し、身体能力の向上及び地域の企業との協働を実施する。

豊見城市法人立園長会へ加盟し、各法人園と交流を図る。日本保育協会・青年部へ代表として園長が加盟し、県内各法人園と連携を図る。職員への資質向上及びキャリアアップ研修

に力を入れて、取り組んだ。開園後に、退職や産休相談等が出てくる事を鑑みて、保育所保育士支援相談センター及び、各養成校へ引き続き保育士の求人をおこなった。

豊見城市社会福祉協議会へ加盟するとともに、ボランティア団体としても登録した。園内有志と市内企業が協働して清掃活動を実施する「クリーン部」も発足。市内ビーチや、通学路等の清掃をおこなった。

園内行事に関しては、コロナ禍ということもあり、「とみほ祭り」での保護者参加は取りやめ、行事を実施し、撮影した動画を保育所向けアプリ「コドモン」内にて配信する形でおこなった。以降の「運動会」、「生活発表会」はコロナの動静を見極めつつ会場へ参加する人数に制限を設ける形で保護者参加型行事として実行した。

運営状況は、少子化の影響もあり、定員に達することがない為、利用定員を 100 名から 90 名へと変更する許可を豊見城市と協議し、変更した。

令和 5 年 2 月 24 日に、南部広域市町村圏事務組合・沖縄県子ども生活福祉部による初めての法人指導監査、社会福祉法人及び私立保育所、幼保連携型認定こども園等の指導監査が行われ、数点の不備、指摘事項の改善調書を提出した。

令和 5 年 5 月 29 日に、令和 4 年度監事監査を実施し、適正運営の報告を受けた。

1、事業開始年月日

事業開始年月日	令和 4 年 4 月 1 日
---------	----------------

2、園児定員（利用定員 90 名）

0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計
9 名	12 名	18 名	18 名	18 名	15 名	90 名

3、職員

園長	副園長	主任	保育士	看護師	栄養士	調理員	支援員	事務員	用務員
1 名	1 名	1 名	13 名	0 名	1 名	2 名	4 名	1 名	1 名

4、開所時間

平日 午前 7:00 ～ 午後 19:00 以降延長（19:00 閉園） 12 時間開所
土曜 午前 7:00 ～ 午後 18:00 延長なし（18:00 閉園） 11 時間開所

保育時間

標準時間認定 午前 7:00 ～ 午後 18:00（11 時間）

延長時間 午後 18:00 ～ 午後 19:00（1 時間）

短時間認定 二部制 (A) 8:00～16:00

(B) 9:00～17:00 (A、B 共に延長はなし)

5、保育内容

児童福祉法第 39 条に基づき、保育に欠ける乳幼児の保育を行い、その心身の健全な育成を図る。保育にあたっては、子どもの人権や主体性を尊重し、子どもの最善の利益のために保護者や地域社会と協力して、児童の福祉を積極的に推進するように努め、子育て支援に貢献する。

6、保育目標

- ① 心身の基礎を培い、生活に必要な基本的な態度や習慣を養う。
- ② 自ら考え挑戦する力をつくり、自発的に行動する心を大切にする。
- ③ 人との関わりの中で愛情や信頼、感謝の心を育てる。
- ④ 保護者の思いに寄り添い、共に考え、こどもの成長を喜び、支援していく。

7、保育施設

土地の所有形態	自己所有
敷地面積	452.29 m ²
建築面積	705 m ²
屋外遊戯場	224.82 m ²
建物等状況	鉄筋コンクリート造・鉄骨造り 3 階建て

8、施設設備

設備名	面積	定員	備考
0 歳児保育室	42.47 m ²	12 名	1 階、ほふく室含
1 歳児保育室	99.97 m ²	24 名	1 階
2 歳児保育室	48.5 m ²	24 名	1 階
3 歳児保育室	39.81 m ²	20 名	2 階
4・5 歳児保育室	43.07 m ²	20 名	2 階
調理室	15.45 m ²		1 階
事務室	15.12 m ²		1 階
医務室	6.41 m ²		1 階
その他	166.87 m ²		全体
合計	477.67 m ²		全体
屋外遊戯場	224.82 m ²		1 階・屋上園庭

9、施設内研修

- ・子どもの人権擁護及び児童虐待防止のための研修を行う
- ・職員一人一人の資質向上のための研修の実施
- ・保育士のキャリアアップ研修の実施
- ・株式会社コドモン主催園内研修利用

10、苦情解決について

保護者からの苦情に、迅速かつ適切に対応するため、苦情を受け付ける窓口を設置し、意見、要望、苦情の公正な解決を図るにあたって、第三者委員を設置する。

第三者委員

おもしろ社会保険労務士事務所所長	平田勇次氏
沖縄内観研究所所長	平山恵美子氏

11、個人情報の取り扱いについて

①利用目的

園児に対する日々の保育、健康管理、緊急時の連絡の為、その他円滑な運営に必要な範囲での目的のために利用します。

① 情報の保護

取得した個人情報は他の第三者により不当に扱われることがないよう適切に管理する。ただし、法令や人命保護の観点から個人情報を開示する場合がある。